

JSHPE 原稿チェックリスト

A. 投稿資格・提出書類

- ☐ 筆頭著者が本学会会員であり, 当該年度の会費を納入している
- ☐ 以下の投稿書類がすべて提出されている
 1. 論文原稿 (Word)
 2. 画像ファイル (図ごとに個別のファイルとして)
 3. 投稿承諾書 (全著者自筆署名・PDF)
 4. 英文校正証明書 (英語要旨・本文を含む場合)

B. 原稿テンプレート・基本設定

- ☐ 公式原稿テンプレートを使用している
- ☐ ヘッダー・フッター・行番号・段組み・行間設定が変更されていない
- ☐ 青字の解説・例文がすべて削除または本文用書き換えられている

C. タイトルページ (1-2 ページ目)

- ☐ 論文区分がテンプレートのリストから正しく選択されている
- ☐ 日本語・英語題目が記載されている (センテンスケース順守)
- ☐ 副題の表記ルール 日本語: ハイフン「ー」 / 英語: 半角コロン (+ 半角スペース)「:」
- ☐ 著者名表記 日本語: 姓・名 / 英語: 名・姓 (姓はすべて大文字, ミドルネームはイニシャル)
- ☐ 連絡著者に * が付与されている
- ☐ 所属組織名が日本語・英語で正しく対応している
- ☐ 連絡著者の氏名・メールアドレス・所属・住所が記載されている

D. 要旨・キーワード・利益相反

- ☐ 原稿区分に応じて要旨の有無が適切 (解説・提言: 要旨なし, 他の原稿は要旨必須)
- ☐ 要旨字数の制限 日本語: 300 字以内 / 英語: 150 words 以内
- ☐ 非構造化要旨 (小見出し・改行なし)
- ☐ キーワードが 3-5 語で記載され, 区切りが「;」(セミコロン+半角スペース)になっている。
- ☐ 利益相反 (COI) の有無にかかわらず日本語・英語で明記されている

E. 本文構成・文章表記

- ☐ 原稿区分に応じた章立て (IMRAD 等) になっている
- ☐ 「提言」以外は「である調」で統一されている
- ☐ 段落 字下げ 1 文字
- ☐ 段落間 1 行空ける
- ☐ 日本語句読点が全角カンマ・ピリオドになっている
- ☐ フォント 日本語: MS 明朝 / 英語・数字・記号: Times New Roman

JSHPE 原稿チェックリスト

F. 倫理・研究公正

- ☐ ヒト研究において倫理審査承認の記載がある(承認番号含む)
- ☐ インフォームド・コンセント取得の記載がある
- ☐ 個人が特定される情報が匿名化されている

G. 図

- ☐ 図表は本文出現順に番号付けされている
- ☐ 本文中に「<図○挿入箇所>」, 「<表○挿入箇所>」が明記されている
- ☐ 図中に軸名・単位が明記されている
- ☐ 図のタイトルは図中では無く, 説明文として Word 内に記述されている.
- ☐ 図中の略語が図の説明文中で記載されている.
- ☐ 図の画像が適切な形式・解像度で提出されている.

H. 表

- ☐ 表は Word 内で作成され編集可能
- ☐ 表の縦罫線なし
- ☐ 横罫線は最小限(表タイトル・見出し・表データ部分の最下部, 最下部の横罫線の下に略語等の説明)

I. 引用文献

- ☐ 本文または図表で引用されていない文献が含まれていない
- ☐ 引用番号が出現順で付与されている
- ☐ 著者名の書き方, 姓名の順, 人数を超えたときの et al. や 他 などの表記は正確である
- ☐ 雑誌名は省略なしで記載されている
- ☐ 巻・号・ページ番号(または論文番号)・年は正確で, カンマ・カッコ・セミコロンなどの記載は正確である

J. 著作権・オープンアクセス

- ☐ Copyright 文がテンプレートどおり記載されている
- ☐ 筆頭著者の姓がすべて大文字になっている
- ☐ CC BY 4.0 の文言が改変されていない

K. 投稿承諾書

- ☐ 公式様式を使用している
- ☐ 全著者が自筆で署名している
- ☐ 題目・著者情報が原稿と一致している